

駒澤大学 2 - 2 順天堂大学

5 戦ぶりの勝利を手にし、沸き返る駒大(撮影: 東條貴史)

勝ち星逃すも

今後に期待を持たせる試合展開

善戦するも、逃した勝ち星

このピンチを DF 陣の奮闘で乗り切ると、更には攻撃参加で活躍を見せた。71 分に左サイドでボールを受け取った碓井が、逆サイドにオーバーラップしてきた三澤にロングボールを放り込むと、これを冷静にトラップし強烈なミドルシュートを放った。惜しくもシュートはキーパーに阻まれるも、ここから流れは一変。この 4 分後の 75 分、右コーナーキックから一度相手 DF にクリアされるも、再び砂川がセントリングをあげる。これを三澤がヘディングで押し込み、逆転に成功。まさにチーム一丸になってもぎ取った一点だった。このまま逃げ切り、勝利を収めるべく、碓井に代えて友廣を投入。5 バックの万全の守備体制で試合終了のホイッスルを待つ。しかし、ロスタイムも終了間際、甘くクリアしたボールをミドルレンジからゴールへ叩き込まれ、無念の同点で試合を終えた。

試合後、秋田監督は「最後失点ももったいなかったが、内容は悪くなかった。気持ち切り替えて次に挑む」と語った。これまでと違い、先制された中、一時逆転するところまで持ち込むことができた駒大サッカー部の今後に期待したい。

(渡邊 悠太)

前節の試合では、強豪早稲田に対しチーム一丸となり勝利を収めた。勢いそのままに勝利を積み上げ、インカレ出場を果たせるのか。その真価がこの順大戦で試された。

駒大は序盤から試合のペースを握った。左サイドから濱田がセントリングで揺さぶり、湯澤・大園の FW 陣が中心になってゴール前、密集地帯を切り込んでいく。中と外の連携のとれた攻撃は確実にチャンスを作り出した。特に際立っていたのは湯澤のプレーだ。相手 DF の裏に飛び込むことで、シュートチャンスを幾度も演出した。テンポよく攻撃を仕掛けるも得点には繋がらず、逆に 39 分、右サイドのペナルティーエリア付近で献上したフリーキックから先制を許してしまう。しかし試合後「フリーキックからの失点だから焦ることはなかった」と主将林堂が語るように、後半から駒大は冷静に巻き返しを図る。後半、立ち上がりこそ勢いに乗る順大に押し込まれ劣勢になるも、59 分、右サイドを駆け上がった奥村がグランダーでゴール前に運ぶ。このボールに合わせた大園のシュートは相手 DF に阻まれたが、ルーズボールを湯澤が押し込み、同点に追いつく。流れに乗りたいた駒大だが、浮き足だったのか順大に攻め込まれる。

10 月 29 日 11:30 赤羽スポーツの森公園競技場

駒大 2 (0-1) 2 順大
(10 位) (2-1) (5 位)

得点者(アシスト)

[駒]60 分湯澤
[駒]75 分三澤(砂川)

[順]39 分天野
[順]90+3 栗本(井村)

KOMAZAWA

GK②檜山昇吾(2)
DF②砂川太志(4)
DF③三宅 徹(4)
DF④林堂 真(4)
DF⑤三澤祥馬(3)
MF⑥江川昇吾(4)
MF⑦碓井鉄平(2)
MF⑧奥村 情(3)
(88 分)⑨友廣壮希
MF⑩濱田 宙(4)
FW⑪大園祥太(4)
(73 分)⑫渡邊 諒(4)
FW⑬湯澤洋介(3)
(83 分)⑭板倉直紀(1)

S U B

GK①松浦和己(4)
MF⑬川岸裕輔(1)
MF⑱小牧成亘(1)
FW⑲畦地健太(2)

MANAGER

秋田浩一

WASEDA

GK⑩大畑拓也(3)
DF①佐藤 拓(4)
DF②清水皓平(3)
DF③谷奥健二郎(1)
DF④砂森和也(3)
MF⑤栗本広輝(3)
MF⑥天野 純(2)
MF⑦市原秀篤(4)
(84 分)⑧田内翔太(4)
MF⑨原田 開(3)
(81 分)⑩築場拓人(1)
FW⑪佐山駿介(3)
(69 分)⑫井村雄大(2)
FW⑬岡庭和輝(2)

S U B

D⑰有富大起(2)
DF⑱渡邊志門(3)
FW⑲村上裕亮(1)

MANAGER

古賀 聡

[シュート]15:8 [GK]12:12 [CK]8:5 [直接FK]10:16
[間接FK]3:3 [主審]秋澤昌治 [観衆]約 400 人

警告(C)/退場(S)

[駒]64 分湯澤洋介 C2

[順]64 分栗本広輝 C2

※データの左側が駒大